

# Mk2100 CABLE ID PRINTER

# PC 接続キット用 アプリケーションソフトウェア 取扱説明書

©Nisca Corporation 2010

PR5841P371B

### ■ 商標について

- Canon、Canon ロゴは、キヤノン株式会社の登録商標または商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国お よびその他の国における登録商標または商標です。

## ■ 略称について

本書記載されている名称は、下記の略称を使用しています。

- Microsoft Windows 7 を Windows 7 と表記しています。
- Microsoft Windows Vista を Windows Vista と表記しています。
- Microsoft Windows XP を Windows XP と表記しています。
- Microsoft Windows 2000 を Windows 2000 と表記しています。

#### ■ お客様へのお願い

- 本書に記載されている一部または全部を無断で転載する事は禁止されています。
- 本ソフトウェアの仕様や本書に記載されている内容は、将来予告無しに変更される 場合があります。
- 本書の内容について万一不備な点や記載もれ、また、お気づきの点がありましたら お求めの販売店までご連絡ください。
- 本ソフトウェアを運用した結果につきましては、上記に関わらず責任を負いかねま すので、予めご了承ください。

# 使用許諾契約書

※ご注意: 下記の使用許諾契約書(以下本契約書と言います。)をよくお読みください。

これは、お客様が、本契約書と共に提供される当該ニスカ製のプリンター(以下「プリンター」と言い ます。)用ソフトウェア(本契約書以外の各マニュアル、印刷物等を含み、併せて以下「本ソフトウェ ア」と言います。)をご使用になるための、お客様とニスカ株式会社(以下ニスカと言います。)との間 の契約書です。

お客様は、『同意』を示す行為、または「本ソフトウェア」の使用のいずれかをもって、本契約書に同 意したことになります。お客様が本契約書に同意できない場合、「本ソフトウェア」を使用することは できません。

- 1. 許諾
  - (1) ニスカは、お客様が「プリンター」を利用する目的のために、「本ソフトウェア」1部を使用 (本契約書においては、「本ソフトウェア」をコンピューターの記憶媒体上にインストールす ること、またはコンピューターにおいて表示すること、アクセスすること、もしくは実行す ることのいずれも含むものとします。)するための非独占的権利をお客様に対して許諾します。
  - (2) お客様は、上記(1)に基づいて「本ソフトウェア」を使用するためのバックアップとして、「本 ソフトウェア」を1部、複製することができます。
  - (3) 上記(1)および(2)に定める場合を除き、ニスカまたはニスカのライセンサーのいかなる知的財 産権も、明示たると黙示たるとを問わず、本契約書によってお客様に譲渡あるいは許諾され るものではありません。
- 2. 制限
  - (1) お客様は、再使用許諾、譲渡、販売、頒布、リースもしくは貸与その他の方法により、第三 者に「本ソフトウェア」を使用させることはできません。
  - (2) お客様は、「本ソフトウェア」の全部または一部を修正、改変、逆コンパイル、逆アセンブル、 その他リバースエンジニアリング等することはできません。また第三者にこのような行為を させてはなりません。
- 3. 帰属

「本ソフトウェア」に係る権原および所有権は、その内容によりニスカまたはニスカのライセン サーに帰属します。

4. 著作権表示

お客様は、「本ソフトウェア」に含まれるニスカまたはニスカのライセンサーの著作権表示を変更 し、除去しもしくは削除してはなりません。

- 5. 保証の否認・免責
  - (1)「本ソフトウェア」は、『現状のまま』の状態で使用許諾されます。ニスカ、ニスカの関係会社(ニスカを除き、以下同じとします。)、それらの販売代理店または販売店のいずれも、「本 ソフトウェア」に関して、商品性および特定の目的への適合性の保証を含め、いかなる保証 も、明示たると黙示たるとを問わず一切しないものとします。
  - (2) ニスカ、ニスカの関係会社、それらの販売代理店または販売店のいずれも、「本ソフトウェア」の使用または使用不能から生ずるいかなる損害(逸失利益およびその他の派生的または付随的な損害を含むがこれらに限定されない全ての損害を言います。)について、適用法で認められる限り、一切の責任を負わないものとします。たとえ、ニスカ、ニスカの関係会社、それらの販売代理店または販売店がかかる損害の可能性について知らされていた場合でも同様です。

- (3) ニスカ、ニスカ関係会社、それらの販売代理店または販売店のいずれも、「本ソフトウェア」、 または「本ソフトウェア」の使用に起因または関連してお客様と第三者との間に生じたいか なる紛争についても、一切責任を負わないものとします。
- 6. 輸出
  - お客様は、日本国政府または関連する外国政府より必要な認可等を得ることなしに、「本ソフトウ ェア」の全部または一部を、直接または間接に輸出してはなりません。
- 7. 契約期間
  - (1) 本契約書は、お客様が、『同意』を示す行為を行った時点、または「本ソフトウェア」を使用した時点で発効し、下記(2)または(3)により終了されるまで有効に存続します。
  - (2) お客様は、「本ソフトウェア」およびその複製物のすべてを廃棄および消去することにより、 本契約書を終了させることができます。
  - (3) お客様が本契約書のいずれかの条項に違反した場合、本契約書は直ちに終了します。
  - (4) お客様は、上記(3)によって本契約書が終了した場合、速やかに、「本ソフトウェア」およびその複製物のすべてを廃棄または消去するものとします。

#### 8. U.S. GOVERNMENT RESTRICTED RIGHTS NOTICE

The Software is a "commercial item," as that term is defined at 48 C.F.R. 2.101 (Oct 1995), consisting of "commercial computer software" and "commercial computer software documentation," as such terms are used in 48 C.F.R. 12.212 (Sept 1995). Consistent with 48 C.F.R. 12.212 and 48 C.F.R. 227.7202-1 through 227.7202-4 (June 1995), all U.S. Government End Users shall acquire the Software with only those rights set forth herein. Manufacturer is NISCA CORPORATION/430-1 Kobayashi, Fujikawa-cho, Minamikoma-gun, Yamanashi 400-0593, Japan.

本条項中で使用される"the Software"とは、本契約書中で定義される「本ソフトウェア」を意味し、指し示すものとします。

9. 分離可能性

本契約書のいずれかの条項またはその一部が法律により無効であると決定された場合でも、その他の条項は完全に有効に存続するものとします。

以 上

ニスカ株式会社

## 目 次

使用許諾契約書	_i
はじめに	. 1
必要なシステム環境	2
1. インストールする	. 3
1.1 アプリケーションソフトウェアとプリンタードライバーを インストー ルする	3
1.2 アプリケーションソフトをアンインストールする	15
2. アプリケーションソフトウェアを起動する	16
2.1 起動する	16
2.2 終了する	16
3. 画面の構成	17
3. 画面の構成 3.1 メイン画面	17 17
<ol> <li>3. 画面の構成</li> <li>3.1 メイン画面</li> <li>ツールバー</li> </ol>	17 17 18
<ol> <li>3. 画面の構成</li> <li>3.1 メイン画面</li></ol>	17 17 18 18
<ol> <li>3. 画面の構成</li> <li>3.1 メイン画面 ツールバー 書式設定情報表示エリア データリスト</li> </ol>	<ol> <li>17</li> <li>17</li> <li>18</li> <li>18</li> <li>18</li> </ol>
<ol> <li>3. 画面の構成</li> <li>3.1 メイン画面</li></ol>	<ol> <li>17</li> <li>18</li> <li>18</li> <li>18</li> <li>19</li> </ol>
<ol> <li>画面の構成</li> <li>3.1 メイン画面</li></ol>	<ol> <li>17</li> <li>17</li> <li>18</li> <li>18</li> <li>19</li> <li>21</li> </ol>
<ol> <li>画面の構成</li> <li>3.1 メイン画面</li></ol>	<ol> <li>17</li> <li>18</li> <li>18</li> <li>19</li> <li>21</li> <li>22</li> </ol>
<ol> <li>3. 画面の構成</li></ol>	<ol> <li>17</li> <li>18</li> <li>18</li> <li>19</li> <li>21</li> <li>22</li> <li>22</li> <li>22</li> </ol>
<ol> <li>3. 画面の構成</li></ol>	<ol> <li>17</li> <li>18</li> <li>18</li> <li>19</li> <li>21</li> <li>22</li> <li>22</li> <li>22</li> <li>23</li> </ol>
<ol> <li>3. 画面の構成</li></ol>	<ol> <li>17</li> <li>18</li> <li>18</li> <li>19</li> <li>21</li> <li>22</li> <li>22</li> <li>23</li> <li>23</li> </ol>

		追加でデータを読み込む	
		データリストを保存する	
	4.3	プリンターにデータを送信する	28
	4.4	連番ページを作成する	
	4.5	書式を設定する	
	4.6	リモートで操作する	
		プリンターと接続する	
		印刷を開始する	
		文字データを保存する	
		バックアップデータを保存する	
5.	スラ	テータスモニターの使いかた	45
	5.1	ステータスモニターを設定する	45
	5.2	ステータスモニターを利用する	
		ステータス情報を見る	
		メッセージー覧	

# はじめに

本書では、「アプリケーションソフトウェア」と「プリンタードライバー」のインストール方法 や「アプリケーションソフトウェア」の操作方法について説明しています。 内容をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

本書は、お客様が Windows の基本的な機能や操作方法について理解していることを前提として 書かれています。「アプリケーションソフトウェア」をご使用になる前に、Windows の使いか たに慣れておくことをお勧めします。「ファイルを開く」などの Windows の操作や用語につい ては Windows の説明書をご覧ください。

## ■ 掲載画面について

- 本書では、Windows Vista をご使用の場合に表示される画面で説明しています。
   基本的に画面の表示内容や操作のしかたは、Windows 7、Windows XP および Windows 2000 でも同様ですが、内容や操作が異なる場合は、それぞれの場合に分けて説明しています。
- ・ コンピューター画面上のボタンは、[ボタン名称] と表記しています。

※ 例: [OK]

# 必要なシステム環境

この「アプリケーションソフトウェア」を使うためには、以下のハードウェアとソフトウェア が必要です。

■ オペレーティングシステム

Windows 7 日本語版 Windows Vista 日本語版 Windows XP 日本語版 Windows 2000 日本語版

※ インストールする際は、必ず Administrator 権限(コンピューターの管理者の権限)を持った ユーザーでログオンしてください。

#### ■ コンピューター本体

上記オペレーティングシステムが動作可能なもの。

## ■ディスプレイおよびビデオドライバー

解像度 800×600 ドット以上で 256 色以上表示可能なもの。 1024×768 ドット推奨。

※ 800×600ドットの場合は、ディスプレイのフォントサイズを「小さいフォント」に設定してください。

■メモリ

オペレーティングシステムの推奨値以上のメモリ。

# 1. インストールする

# <u>1.1 アプリケーションソフトウェアとプリンタードライバーを</u> インストールする

「アプリケーションソフトウェア」と「プリンタードライバー」をコンピューターにインストー ルします。

- ※ ウィルス検知プログラムやシステムに常駐するプログラムがある場合は、あらかじめ終了しておいて ください。
- ※ インストールする際は、必ず Administrator 権限(コンピューターの管理者の権限)を持ったユーザ ーでログオンしてください。
- ※ Windows 7 / Windows Vista / Windows XP では、複数のユーザーが1台のコンピューターを同時に使用することができますが、設定を行うときは一人だけログオンした状態で行ってください。
- (1) 「PC 接続キット Mk2100 専用」CD-ROM を用意します。
- (2) コンピューターの電源を入れ、Windows を起動します。
- (3) 「PC 接続キット Mk2100 専用」CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。
  - CD-ROM が自動で起動しない場合は、CD-ROM ドライブ内の [APP] フォ ルダーの [Setup.exe] ファイルをダブルクリックします。
  - 「自動再生」画面が表示された場合は、「Setup.exe の実行」をクリックします。

自動再生     日     回     区
DVD RW ドライブ (E:) Mk2100PC
■ ソフトウェアとゲーム に対しては常に次の動作を行う:
プログラムのインストール/実行
Setup.exe の実行 発行元は指定されていません
全般 のオブション ―――
フォルダを開いてファイルを表示 -エクスプローラ使用
コントロール パネルで自動再生の既定を設定します

# 参考 「ユーザーアカウント制御」のダイアログボックスが表示された場合は、 [許可]をクリックします。

- ユーザー アカウント制御 × 認識できないプログラムがこのコンピュータへのアクセスを要求しています。 発行元がわかっている場合や以前使用したことがある場合を除き、このプログ ラムは実行しないでください。 Setup.exe 認識できない発行元 🔶 キャンセル このプログラムの発行元も目的もわかりません。 ➔ 許可(A) このプログラムを信用します。発行元がわかっているか、このプログラ ムを以前使用したことがあります。 ✓ 詳細(D) ユーザー アカウント制御は、あなたの許可なくコンピュータに変更が適用される のを防ぎます。
- (4) 「アプリケーションソフトウェア」をインストールします。① [次へ] をクリックします。

Mk2100PC - InstallShield Wizard	×
	Mk2100PC セットアップへようこそ
	この7泊がうんば、Mk2100PCをセンビュータにインストールします。この セッドアップ プロウラムを実行する前に、すべてのWindowsプロウラムを終 了することを推奨します。
	< 戻る(B) (次へ (N)> (++)セル

②「ソフトウェア使用許諾契約書」の内容を読んで、「使用許諾契約の全条項に同意します」を選択し、[次へ]をクリックします。

Mk2100PC - InstallShield Wizard	×
使用許諾契約 次の製品使用許諾契約を注意深くお読みください。	
ソフトウェア使用許諾契約書 ご注意:下記の使用許諾契約書(以下本契約書と言います。)をよくお読みください。 されば、お客補約、本契約書と中に提供される当該ラニカ製のフリンタ (以下ゴウンタレと言います。)わっつアンで(共契約書以外の各マニュアル、EB劇物 等を含み、併せて以下「おンフドウェア」と言います。)をご使用」なるための、お客様と 二乙均林式会社(以下ニムカと言います。)をご使用」なるための、お客様と 二乙均林式会社(以下二人力と言います。)をご使用」なるための、お客様と 当客様は、町寛恵施示す行為、または「ホンフトウ」ア」の使用のいずれかをもって、本 契約書に同意したことにかれます。お客様が本契約書に同意できない場合、「ホンフトウ」 ア」を使用することはできません。	
<ul> <li>● 使用許諾契約の全条項(同意します(A)</li> <li>● 使用許諾契約の条項(同意しません(D)</li> <li>InstallShield</li></ul>	マ E印刷( <u>P</u> ) キャンセル

③ インストール先のフォルダーを選択し、[次へ] をクリックします。

ľ	Mk2100PC - I	nstallShield Wizard		×
	<b>インストール先</b> ファイルをイ注	<b>の選択</b> バストールするフォルタを選択してください。		No.
		Mk2100PC のインストール先: C:¥_¥NISCA Corporation.¥Mk2100PC		
	InstallShield –		< 戻る(B)	

- 表示されているフォルダーにインストールするときは、[次へ]をクリックします。
- インストール先を変更するときは、[変更]をクリックし、インストールする フォルダーを指定します。
- ④ [インストール] をクリックします。

Mk2100PC - InstallShield Wizard	x
インストール準備の完了 インストールを開始する準備が整いました。	
[インストール]をワリックしてインストールを開始してください。	
インストール設定を確認または変更する場合は、「戻る」をグックします。ウィザートを終了するには、 ます。	[キャンセル]をクリックし
InstallShield (جهزه) (۲٫٫٫٫۱۰۰	++>tu

⑤ [完了] をクリックします。

Mk2100PC - InstallShield Wizard		
	InstallShield Wizard の完了	
	セットアッフ"は、コンビュータへ Mk2100PC のインストールを終了しました。	
	続けてフサンタトライハをインストールするため、セットアップの完了後、 コントロールハギネルのフサンタフォルダを開いてフサンタのインストールを実行してくださ い。	
〈 戻る(B) ( 完7 ) キャンセル		

以上で、「アプリケーションソフトウェア」のインストールは終了です。 続いて「プリンタードライバー」のインストールを行います。 (5) 「プリンタードライバー」をインストールします。

①「プリンター」フォルダーが自動的に表示されます。(\*1)

コンピューターとプリンターを USB ケーブルで接続し、プリンターの電源を入れます。 [プリンターのインストール]をクリックします。

יבלא-א 🍓 🗸 💭	アとサウンド → ブリンタ → 4 検索	م
🐚 整理 👻 📰 表示 👻 🏭	プリンタのインストール	0
お気に入りリンク	石町 トキエメント 状態 コメン	vĥ »
📳 ドキュメント	Adobe PDF	
■ ピクチャ	準備完了	
	Microsoft XPS Document Writer	
10 岐辺の変更		
1 パブリック		
7.08		
	^	

◆ Windows XP / Windows 2000 の場合

[プリンターの追加] アイコンをダブルクリックします。



「プリンター追加のウィザード」が始まります。 [次へ]をクリックします。



✓ 参考 (\*1)「プリンター」フォルダーが表示されていない場合は、以下の手順で表示させてください。

#### ◆ Windows 7 の場合

- 1. Windows の ボタン (スタート)をクリックし、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [デバイスとプリンター]を選択します。
- 2. [プリンターの追加] をクリックし、プリンタードライバーのインストール を行います。

#### ◆ Windows Vista の場合

- 1. Windows の (スタート) をクリックし、 [コントロールパネル] - 「ハードウェアとサウンド] - 「プリンター]を選択します。
- 2. [プリンターのインストール] をクリックし、プリンタードライバーのイン ストールを行います。

#### ◆ Windows XP の場合

- 1. Windows の[スタート]をクリックし、[プリンターと FAX]を選択します。
- 2. [プリンターの追加]をクリックして、[プリンターの追加ウィザード]を 起動し、プリンタードライバーのインストールを行います。

#### ◆ Windows 2000 の場合

- 1. Windows の [スタート] をクリックし、[設定] [プリンター] を選択し ます。
- 2. [プリンターの追加] アイコンをダブルクリックして、[プリンターの追加ウ ィザード]を起動し、プリンタードライバーのインストールを行います。

②「ローカルプリンターを追加します」を選択します。



◆ Windows XP / Windows 2000 の場合

「ローカルプリンター」を選択し、「次へ」をクリックします。

③ 「USB001(USB の仮想プリンター ポート)」を選択し、[次へ]をクリックします。 USB001 の[001]の部分はお使いのコンピューターにより異なります。

🚱 🖶 プリンタの追加		
ブリンタ ポートの選択 ブリンタ ポートによってコンピュータ	『ブリンタと情報を交換できるようになります。	
◎ 既存のポートを使用(U): ○ 新しいポートの作成(C):	[USB001 (USB の仮想プリンタ ポート)	•
ポートの種業時	Local Port	*
	[次へ(N)]	キャンセル

Windows XP / Windows 2000 の場合

「USB001(Virtual Printer Port for USB)」を選択し、[次へ]をクリックします。

① 「ディスク使用」をクリックします。

プリンタ ドライバのイン	レストール	
一 ブリンタの製造元	とモデルを選択してください。プリンタにインストール ディスクが付.	属している場合は、「ディス
使用」をクリックし タンフトウェアを達	てください。プリンタが一覧にない場合は、プリンタのマニュアルを 駅してください。	参照して互換性のあるブリ
製造元	▲ <b>一</b> 卯5./友	
Apollo	Canon PS-NX60 V2.0	
Brother	🖼 Canon PS-NX90	
Canon	PP500	L
Casio	-	
🔥 このドライバはデジタ	ル署名されていません。 Windows Update(M	) ディスク使用(H)
	大) 7月 (古)	

⑤ [参照] をクリックします。

フロッピー	・ディスクからインストール	
ð	製造元が配布するインストール ディスクを指定したドライブに挿入 して、下の正しいドライブが選択されていることを確認してください。 製造元のファイルのコピー元(C):	0K **>セル
	E¥WinVista ▼	参照(B)

⑥ CD-ROM ドライブ内の [DRV] フォルダーの [mk2100j.inf] ファイルを選択して、 [開く] をクリックします。

💱 ファイルの場所		×
ファイルの場所(1):	🌗 Driver 🗸 🧿 🎾 🖽	•
名前	更新日時 種類 サイズ	
mk2100j.inf		
ファイル名(N):	mk2100i inf	
ファイルの種類(工):	Setup Information (*.inf)	<ul> <li>キャンセル</li> </ul>

⑦ [OK] をクリックします。



- 「E:」の部分はお使いのコンピューターの CD-ROM ドライブ名になります。
- ⑧ 「Mk2100」を選択し、[次へ] をクリックします。

🕝 🖷 プリンタの追加	<b>•••</b>
ブリンタ ドライバのインストール カリンタの製造元とモデルを選択してください。プリンタにインストー 使用「を列ックしてください。プリンタが一覧にない場合は、プリンタ タッフトウェアを選択してください。	レディスクが付属している場合は、「ディスク のマニュアルを参照して互換性のあるフリン
プリンタ       MK2100	
このドライバはデジタル署名されていません。     ドライバの署名が重要な理由     びの署名が重要な理由	ws Update(W) ディスク使用(出)
(	次へ(N) キャンセル

参考

f すでにプリンタードライバーがインストールされている場合は、次のような画面が表示されます。

「現在のドライバーに置き換える」を選択し、[次へ]をクリックします。

🚱 🖶 プリンタの遺加	
どのバージョンのドライバを使用しますか? 既にこのブリンタのドライバがインストールされていることを検出しました。	
<ul> <li>●現在インストールされているドライバを使う(推奨)</li> <li>●現在のドライバを置き換える(E)</li> </ul>	
次へ(N)	<b>キャンセル</b>

#### ◆ Windows XP / Windows 2000 の場合

「新しいドライバーに置き換える」を選択し、「次へ」をクリックします。

⑨ [次へ] をクリックします。

🚱 🖶 プリンタの道	bu	X
プリンタ名を入力し	てください	
プリンタ名(P):	MK2100	
このプリンタ(こ MK2100	□ 通常使うプリンタに設定する(D) ドライバがインストールされます。	
		次へ(N) キャンセル

- ※ ここで、プリンター名は変更しないでください。変更すると、印刷データがプリンターに正しく 送信されず、印刷できなくなってしまいます。また、インストール後もプリンター名を変更し ないでください。
- 参考 次の画面が表示された場合は、以下のように操作してください。

[続行] をクリックしてください。

ユーザー アカウント制御	×
続行するにはあなたの許可が必要です	
あなたが開始した操作である場合は、続行してください。	
プリンタドライバソフトウェアのインストール Microsoft Windows	
✓ 詳細(D) 続行(C) キャンヤル	)
ユーザー アカウント制御は、あなたの許可なくコンピュータに変更が適所 されるのを防ぎます。	用

[このドライバーソフトウェアをインストールします]をクリックしてください。

S Wir	ndows セキュリティ	×
	◆ このドライバ ソフトウェアをインストールしません( <u>D</u> ) お使いのデバイス用の、更新されたドライバ ソフトウェアが存在するかどうか製造元の Web サイトで確認してください。	
	◆ このドライバ ソフトウェアをインストールします(I) 製造元の Web サイトまたはディスクから取得したドライバ ソフトウェア のみインストールしてください。その他のソースから取得した署名のない フトウェアは、コンピュータに危害を及ぼしたり、情報を盗んだりする可 性があります。	ソ能

#### ◆ Windows XP / Windows 2000 の場合

「プリンターの共有」画面では「このプリンターを共有しない」を選択し、 [次へ]をクリックします。

プリンタの追加ウィザード	
<b>ブリンタ共有</b> このプリンタをほかのネットワーク ユーザーと共有できます。	Ð
このプリンタをほかのユーザーが利用できるかを指定します。このプリンタを共有するには共有名を指定する 必要があります。	
〈 戻る(四) (次へ(10) > キャンセル	

「テストページの印刷」画面では「いいえ」を選択し、「次へ」をクリックします。



⑩ [完了]をクリックします。



### ◆ Windows XP の場合

次の画面が表示された場合は、「続行」をクリックしてください。

ለ – ዞዕェን	アのインストール
1	このハードウェア: フリンタ を(使用するためにインストールしようとしているソフトウェアは、Windows XP との 互換性を検証する Windows ロゴ テストに合格していません。 てのテストが重要である理由) インストールを続行した思念、システムの動作が損なわれたり、システム が不安定になるなと、重大な障害を引き起こす要因となる可能性があり ます。今すぐインストールを中断し、Windows ロゴ テストに合格したソフ トウェアが入手可能かどうか、ハードウェア ペンダーに確認されることを、 Microsoft は強くお勧めします。
	続行© インストールの停止S)

### ◆ Windows 2000 の場合

次の画面が表示された場合は、 [はい] をクリックしてください。



⑪ 「プリンター」フォルダーに、Mk2100のプリンターアイコンが追加されます。



以上で、「プリンタードライバー」のインストールは終了です。



(6) コンピューターを再起動します。

-

# 1.2 アプリケーションソフトをアンインストールする

アプリケーションソフトウェアをアンインストールするときは、以下の手順で行います。

#### ◆ Windows 7 / Windows Vista の場合

- 1. Windows の ボタン (スタート)をクリックし、[コントロールパネル] [プ ログラム] – [プログラムのアンインストール]を選択します。
- 2. 一覧から [Mk2100PC] を選択し、[アンインストール] をクリックします。
- 3. 確認のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。 (「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[続行] をクリックしてくだ さい。)

#### ◆ Windows XP の場合

- 1. Windows の [スタート] をクリックし、[コントロールパネル] [プログラムの追加と削除] を選択します。
- 2. 一覧から [Mk2100PC] を選択し、[変更と削除] をクリックします。
- 3. 確認のメッセージが表示されたら、[はい]をクリックします。

#### ◆ Windows 2000 の場合

- 1. Windows の [スタート] をクリックし、[設定] [コントロールパネル] を選択して、[アプリケーションの追加と削除] アイコンをダブルクリックします。
- 2. 一覧から「Mk2100PC]を選択し、「変更と削除]をクリックします。
- 3. 確認のメッセージが表示されたら、[はい]をクリックします。

# 2. アプリケーションソフトウェアを起動する

## 2.1 起動する

「アプリケーションソフトウェア」を起動するには、次の方法があります。

- ◆ デスクトップの [Mk2100PC] ショートカットアイコンをダブルクリックする。
- ◆ Windows 7 / Windows Vista の場合

Windows の (スタート)をクリックし、[すべてのプログラム] – [Mk2100PC] – [Mk2100PC] を選択する。

#### ◆ Windows XP / Windows 2000 の場合

Windows の [スタート] をクリックし、[すべてのプログラム] または [プログラム] – [Mk2100PC] – [Mk2100PC] を選択する。

「アプリケーションソフトウェア」が起動すると、メイン画面が表示されます。

論 無題 - Mk2100PC								• X
ファイル(E) 編集(E) 表示(V)	) リモート( <u>R</u> ) ヘルプ( <u>H</u> )							
X 哈 哈 🗡   No.   哩	▝▓▝▓▖▓▖							
印刷方向	枠囲み	カット長	文字配置	文字サイズ	文字間	行数		^
横向き/横書き			センタリンゲ	3mm全角	小	1行	設定	
	1 1		, <u> </u>	1	j -	]		
設定選択 ページ	1行目		2178	3		3行目		連続
			1					-
•			m					- F
ヘルプを表示するには [F1] を持	押してください。					[		

## 2.2 終了する

「アプリケーションソフトウェア」を終了するには、次の方法があります。

- [ファイル] メニューの [終了] を選択する。
- メイン画面の右上にある**■**ズ ボタンをクリックする。

# 3. 画面の構成

「アプリケーションソフトウェア」の画面構成とツールボタンやメニューの詳細などについて説 明します。

# 3.1 メイン画面

「アプリケーションソフトウェア」を起動すると表示される画面です。

タイトルバー   	メニューバー	データツールバー   	送信ツー <i>)</i>   	レバー 編集   	<b>ミツールバー</b>
■ 無題 - Mk2100PC 771k(E) 編集(E) 表示( □ ☞ ■ ③ ※ ■ 砲 × No.	⊻) リモート(R) ヘルフ*(H) ≝ Œ ™ ,≝ ,≝				
印刷方向 横向き/横書き	枠囲み 力: なし 自	小長     文字配置       1動     センタリング	文字サイズ 3mm全角	文字間 行数 小 1行	
選択 ページ 1 4 2 - 3 A 4 A 5 A 6	1行目 - 12 1 2 3 を押してください。			3行日	· 連続 1 1 1 1 1 1 E SCRL
	タスバー	7	データリスト		

ツールバー

ツールバーには、以下のツールボタンがあります。

ツールボタン	説明
D	新規にデータリストを作成します。 [ファイル]メニューの [新規作成]を選択しても、同様の操作が行えます。 ※現在編集中のデータがあるときは、データを保存するかどうかを確認するメッセ
	<ul> <li>ージが表示されます。</li> <li>既存のファイルや CSV 形式のファイルを開いて、データを読み込みます。</li> <li>[ファイル]メニューの [開く]を選択しても、同様の操作が行えます。</li> <li>※ 現在編集中のデータがあるときは、データを保存するかどうかを確認するメッセ</li> </ul>
È	<ul> <li>ージが表示されます。</li> <li>※ 旧バージョン形式の既存ファイル(.mtd)を開くと、新しい形式のファイル (.md2)に置き換えたことをお知らせするメッセージが表示されることがあります。</li> </ul>
	現在編集しているデータを、既存のファイルに保存します。 [ファイル]メニューの [上書き保存]を選択しても、同様の操作が行えます。
<b>e</b>	現在編集しているデータをプリンターに送信します。 [ファイル]メニューの [送信]を選択しても、同様の操作が行えます。
No.	連番の設定を行い、指定したページに連番のデータを追加します。 [編集]メニューの [連番ページ作成]を選択しても、同様の操作が行えます。
, <b>E</b>	カーソルページの前に空のページを挿入します。 [編集]メニューの [ページ挿入]を選択しても、同様の操作が行えます。
Ę	カーソルページを削除します。 [編集]メニューの [ページ削除]を選択しても、同様の操作が行えます。
<b>₽</b> ⊞	指定したページを切り取り、クリップボードに貼り付けます。 [編集]メニューの [ページ切り取り]を選択しても、同様の操作が行えます。
Ħ	指定したページの内容を、クリップボードにコピーします。 [編集]メニューの [ページコピー]を選択しても、同様の操作が行えます。
<b>S</b> E	クリップボードの内容を、指定したページの前に挿入して貼り付けます。 [編集]メニューの [ページ挿入貼り付け]を選択しても、同様の操作が行えます。

## 書式設定情報表示エリア

ここには、選択されているページの書式情報が表示されます。
設定 ボタンをクリックすると、書式設定を変更できます。
設定方法については、「4.5 書式を設定する」(<u>P.32)</u>を参照してください。

# <u>データリスト</u>

ここには、編集中のデータが一覧表示されます。

メニューバー

メニューバーには、以下のメニューがあります。

ファイル(<u>E</u>) 編集(<u>E</u>) 表示(<u>V</u>) リモート(<u>R</u>) ヘルプ(<u>H</u>)

■ [ファイル] メニュー

7711	( <u>E)</u> 編集( <u>E</u> )表示(⊻)	IJモ-ト( <u>R)</u> ヘルプ
	新規作成(№)	Ctrl+N
	開く <u>(O</u> )	Ctrl+O
	追加読み込み( <u>し</u> )	
	上書き保存( <u>S</u> )	Ctrl+S
	名前を付けて保存( <u>A</u> )	Ctrl+A
	送信( <u>P</u> )	Ctrl+P
	本体データ操作( <u>D</u> )	
	終了( <u>X</u> )	

メニュー	説明
新規作成( <u>N</u> )	<ul> <li>新規にデータリストを作成します。</li> <li>ボタンをクリックしても、同様の操作が行えます。</li> <li>※現在編集中のデータがあるときは、データを保存するかどうかを確認するメッセージが表示されます。</li> </ul>
	既存のファイルや CSV 形式のファイルを開いて、データを読み込み ます。 ご ボタンをクリックしても、同様の操作が行えます。
開く ( <u>O</u> )	※ 現在編集中のデータがあるときは、データを保存するかどうかを確認するメッセージが表示されます。
	※ 旧バージョン形式の既存ファイル(.mtd)を開くと、新しい形式 (.md2)のファイルに置き換えたことをお知らせするメッセージが表示 されることがあります。
追加読み込み( <u>L</u> )	別のファイルを開いて、現在編集しているデータに追加して読み込みます。
上書き保存( <u>S</u> )	現在編集しているデータを、既存のファイルに保存します。
名前を付けて保存( <u>A</u> )	ファイルの名前を指定して、現在編集しているデータを保存します。
送信( <u>P</u> )	現在編集しているデータをプリンターに送信します。 ずタンをクリックしても、同様の操作が行えます。
本体データの操作( <u>D</u> )	プリンターに保存してあるファイルのバックアップデータをコンピ ューターへ保存したり、バックアップデータをプリンターへ書き込 んだりする操作を行います。
終了 ( <u>X</u> )	「アプリケーションソフトウェア」を終了します。

## ■ [編集] メニュー

編集( <u>E</u> )	表示(⊻)	リモ-ト( <u>R</u> )	∿⊮7°( <u>H</u> )	
切り	取り( <u>T</u> )		Ctrl+X	
⊐t°-	- <u>(C)</u>		Ctrl+C	
貼り	付け( <u>P</u> )		Ctrl+V	
削除	ŧ <u>(D</u> )		Del	
連番	⊧∧°−ジℓ乍成	t( <u>N</u> )		
^° –3	が切り取り	( <u>K</u> )		
<b>^°</b> −3	)*⊐t°-( <u>O</u> )			
<b>^°</b> −3	が挿入貼り	)付け( <u>L</u> )		
<b>^°</b> −3	<sup>/*</sup> 挿入( <u>I</u> )			
^° –3	》"削除( <u>R</u> )			
た害	設定( <u>S</u> )		•	ſ

メニュー		説明			
切り取り( <u>T</u> )		指定した内容を切り取りクリップボードに貼り付けます。			
$\exists F_{o} \leftarrow (\overline{C})$		指定した内容をクリップボードにコピーします。			
貼り付け ( <u>P</u> )		クリップボードの内容を貼り付けます。			
削除( <u>D</u> )		指定した部分を削除します。			
連番ページ作成( <u>N</u> )		連番の設定を行い、指定したページに連番のデータを追加します。 <mark> 、0.</mark> ボタンをクリックしても、同様の操作が行えます。			
ページ切り取り( <u>K</u> )		指定したページを切り取り、クリップボードに貼り付けます。			
ページコピー ( <u>0</u> )		指定したページの内容を、クリップボードにコピーします。 ・ ボタンをクリックしても、同様の操作が行えます。			
ページ挿入貼り付け( <u>L</u> )		クリップボードの内容を指定ページの前に貼り付けします。			
ページ挿入( <u>I</u> )		カーソルページの前に空ページを挿入します。 ・ 「「「「」」、「「」」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「			
ページ削除( <u>R</u> )		カーソルページを削除します。 ボタンをクリックしても、同様の操作が行えます。			
聿式設定(Q)	ページ ( <u>P</u> )	カーソルページの書式設定を変更します。			
	初期値( <u>D</u> )	新規にデータリストを作成するときや、ページを挿入するときに 使用する書式を設定します。			

■ [表示] メニュー

表	₹( <u>V)</u> リモート( <u>R)</u> ヘルプ( <u>H</u> )
$\checkmark$	データツール バー( <u>1</u> )
$\checkmark$	送信ツール バー( <u>2</u> )
$\checkmark$	編集ツール バー( <u>3</u> )
<	λテ−タス バ−( <u>S</u> )

メニュー	説明
データツールバー( <u>1</u> )	データツールバーの表示/非表示を切り替えます。
送信ツールバー( <u>2</u> )	送信ツールバーの表示/非表示を切り替えます。
編集ツールバー( <u>3</u> )	編集ツールバーの表示/非表示を切り替えます。
ステータスバー ( <u>S</u> )	ステータスバーの表示/非表示を切り替えます。

■ [リモート] メニュー

JE-F(<u>R)</u> √JJ2°(<u>H</u>)

印刷開始(<u>P</u>)

文字データ保存(S)

メニュー	説明
印刷開始( <u>P</u> )	印刷コマンドをプリンターに送信します。
文字データ保存 ( <u>S</u> )	保存コマンドをプリンターに送信します。

■ [ヘルプ] メニュー

₩7°(<u>H</u>)

Help

F1 Mk2100PC のバージョン情報(A)...

メニュー	説明
Help F1	「アプリケーションソフトウェア」のヘルプを表 示します。
Mk2100PCのバージョン情報( <u>A</u> )	「アプリケーションソフトウェア」のバージョン 情報を表示します。

## ステータスバー

ステータスバーには、本アプリケーションソフトウェアの現在の状態が表示されます。

# 4. アプリケーションソフトウェアを操作する

## 4.1 ファイルの種類について

「アプリケーションソフトウェア」では、以下のファイルをデータリストに読み込めます。

- オリジナルデータファイル (.md2)
- CSV 形式のファイル(カンマで区切られたテキストファイル)
   以下の条件でデータリストに読み込まれます。
  - 1列目: 1行目の文字データ
  - 2列目: 2行目の文字データ
  - 3列目: 3行目の文字データ
  - 4列目: 連続印刷数
- ※ 5列目以降のデータは無効になります。

(例 1) CSV 形式のデータを「アプリケーションソフトウェア」に読み込む場合



(例 2) 例1の CSV ファイルをデータリストに読み込んだ場合

ページ	1行目	2行目	3行目	連続
1	А	123	456	1
2	В	123	456	2
3	С	123	456	3

## 4.2 基本的な使いかた

ここでは、新規にデータリストを作成したり、既存のデータを読み込んでデータリストを作成し、 プリンターに送信する手順について説明します。

新規にデータリストを作成する

- (1) [ファイル] メニューの [新規作成] を選択するか、 いボタンをクリックします。
   新規にデータリストを作成されます。
   書式の設定は、[編集] メニューの [書式設定] [初期値] で設定されている値が使用 されます。
  - ※ 現在編集中のデータがあるときは、データを保存するかどうかを確認するメッセージが表示されます。

Mk2100PC	x
2 DATA.md2 への変更を保存しますか?	
(はい(Y) いいえ(N) キャンセル	-

[はい] :

編集中のデータを保存し、新規にデータリストを作成します。 ファイル名が付いているときは、上書きで保存されます。 ファイル名が付いていないときは、ファイル名を入力するダイアログボックス が表示されます。

[いいえ]:

編集中のデータを保存しないで、新規にデータリストを作成します。

[キャンセル]:

[新規作成]を中止します。

#### 既存のファイルを開く

既存のオリジナルデータファイル(.md2) または CSV 形式のファイルをデータリストに読み込み できます。

(1) [ファイル] メニューの [開く] を選択するか、 (注) ボタンをクリックします。

[ファイルを開く] ダイアログボックスが表示されます。

🎰 ファイルを開く						×
ファイルの場所(1):	איאבאא 🗻			• ÷ È	I 💣 📰 ▼	
e.	名前	更新日時	種類	サイズ	タグ	
最近表示した場所	InterVideo					
	Updater					
デスクトップ	🐌 Updater5					
	DATA.md2					
コンピュータ						
ネットワーク						
	ファイル名(N):				•	開((0)
	ファイルの種類(工):	, Mk2100PC开	《弐(*.md2)		-	キャンセル

(2) 既存のオリジナルデータファイル(.md2) または CSV 形式のファイルを選択し、[開く] を クリックします。

選択したファイルが読み込まれ、データリストに表示されます。

書式の設定は、[編集] メニューの [書式設定] – [初期値] で設定されている値が使用されます。

※ 現在編集中のデータがあるときは、データを保存するかどうかを確認するメッセージが表示されます。

Mk2100PC	
PATA.md2 への変更を保存しますか?	
(はい(Y) いいえ(N) キャンセル	

[はい]:

編集中のデータを保存し、新規にデータリストを作成します。

ファイル名が付いているときは、上書きで保存されます。ファイル名が付いて いないときは、ファイル名を入力するダイアログボックスが表示されます。

[いいえ]:

編集中のデータを保存しないで、選択したファイルを読み込みます。

[キャンセル]:

ファイルの読み込みを中止します。

※ 旧バージョン形式の既存ファイル(.mtd)を開くと、新しい形式のファイル(.md2)に置き換え たことをお知らせするメッセージが表示されることがあります。

Mk2100P0	c 💌
<b></b>	古い形式のデータを新しい形式のデータに置き換えました。
	ОК

[OK] :

旧バージョン形式の既存ファイル(.mtd)を、新しい形式のファイル(.md2) に置き換えて開きます。

(3) CSV ファイルを選択したときは、[書式設定] ダイアログボックスが表示されます。 各設定項目については、「4.5 書式を設定する」(P.32)を参照してください。

読み込み書式設定	X
印刷方向 枠囲み	横向き/横書き マ
力ット長	<ul> <li>● 自動</li> <li>○ 指定</li> <li>600 = 0.01mm (600-15000)</li> </ul>
文字配置	
文字間	Jmm至用 <u>▼</u>
行数 連続	177 • 1 1 • (1-100)
OK	Cancel

- ※ [行数]で[1行]を選択したときは、CSV ファイルの1列目のデータは読み込みますが、2列 目、3列目のデータは読み込みません。
- ※ [文字サイズ]で[1.3mm全角]を選択したときのみ、3 行目のデータが読み込めます。
- ※ [文字サイズ]が[1.3mm全角]、[2mm全角]または[2mm半角]のときは、漢字があるセル を読み込みません。
- ※ [文字サイズ]が[1.3mm全角]のときは、半角英数字のみ読み込めます。

追加でデータを読み込む

編集中のデータの末尾に、指定したファイルの内容を追加で読み込むことができます。

- (1) [ファイル] メニューの [追加読み込み] を選択します。 [ファイルを開く] ダイアログボックスが表示されます。
- (2) 追加で読み込むファイルを選択し、[開く] をクリックします。 データリストの末尾に選択したファイルのデータが追加されます。

#### データリストを保存する

- 上書きで保存する
- (1) [ファイル] メニューの [上書き保存] を選択するか、 🔜 ボタンをクリックします。 編集中のファイルに上書きで保存されます。
  - ※ タイトルバーのファイル名が「無題」になっているときは、[名前を付けて保存]ダイアログボックスが表示されます。保存方法は、「名前を付けて保存する」(P.27)を参照してください。
  - ※ 旧バージョン形式の既存ファイル(.mtd)を開くと、新しい形式(.md2)に置き換わるため、[上書き保存]を選択すると[名前を付けて保存]ダイアログボックスが表示されます。また、新しい形式で保存したファイルは旧バージョンのソフトウェアでは開けません。

- 名前を付けて保存する
- (1) [ファイル] メニューの [名前を付けて保存] を選択します。 [名前を付けて保存] ダイアログボックスが表示されます。
- (2) ファイル名を入力し、ファイルの種類を指定して、[保存]をクリックします。 ファイルの種類は、次の中から指定します。また、ファイルの種類によって、保存される 内容が異なります。

[オリジナルデータファイル (.md2)]:

書式を含む設定値、データリストの内容が保存されます。

[CSV ファイル]:

データリストの1行目~3行目の文字データ、連続設定値が保存されます。

🚔 名前を付けて保存	Ŧ					×
(保存する場所(]):	אלאנאיז 📳			6		
C.L	名前 🔷 🔻	更新日時	種類	サイズ	タグ	
最近表示した場所	InterVideo					
	Updater					
デスクトップ	Updater5					
0FT	🚔 DATA.md2					
3761-8						
ネットワーク						
	ファイル名( <u>N</u> ):	無題.md2			•	保存( <u>S</u> )
	ファイルの種類(工):	Mk2100PC用	行(*.md2)		•	キャンセル

※ すでに入力したファイル名と同じファイルが存在している場合は、上書き保存を確認するメッ セージが表示されます。

名前を作	けて保存の確認
	DATA.md2 は既に存在します。 上書きしますか?
	(はい(Y) いいえ(N)

[はい]:

ファイルが上書きで保存されます。 [いいえ]:

ファイルを保存しません。

## 4.3 プリンターにデータを送信する

「アプリケーションソフトウェア」で作成したデータをプリンターに送信します。 また、送信したデータの保存や印刷に関する設定もここで行います。 プリンターにデータを送信するときは、USBケーブルを接続しておきます。

- プリンターとコンピューターが USB ケーブルで接続されていることを確認します。
   接続されていない場合は「プリンターと接続する」(P.35)をご覧ください。
- (2) プリンターの電源を入れ、ディスプレイが文字入力画面になったら、プリンターの [PC 接続] キーを押します。



<プリンターのディスプレイ表示>



- (3) アプリケーションソフトウェアで、プリンターに送信するファイルを開きます。 既存のデータを送信するときは「既存のファイルを開く」(P.24)を参考に、ファイルを開 いてください。
- (4) [ファイル] メニューの [送信] を選択するか、 → ボタンをクリックします。
   [送信] ダイアログボックスが表示されます。

(5) 各項目を設定します。

送信	
送信方法	
€ プリンタ内のデータと置き換える	
○ プリンタ内のデータに追加する	
- 保存	
▶ 送信後プリンタ内に保存する	
ファイル名 ファイル1	
フォルダ№ 1 💌	
印刷	
▼ プリンタ内のデータを印刷する	
印字媒体 ラベル 💌	
媒体サイズ 9mm ▼	
印刷本数 1 🕂 (1-10)	
OK	

#### [送信方法]

[プリンター内のデータと置き換える]:

プリンター内の文書エリアが削除され、文書エリアの先頭から送信したデー タが保存されます。

[プリンター内のデータに追加する]:

入力されている最終ページに送信したデータが追加されます。

#### [保存]

[送信後にプリンター内に保存する]:

ここにチェックマークを付けると、データを送信した後、プリンタ 一内の文書エリアのデータが、指定したフォルダーに指定したファ イル名で保存エリアに保存されます。

チェックマークを外すと、データは保存されません。

#### [ファイル名]:

ファイル名を入力します。

入力ボックスをポイントすると、自動的に日本語入力(IME)がONになります。

#### [フォルダーNo.]:

データを保存するフォルダーの番号(1~3)を選択します。

[印刷]

[プリンター内のデータを印刷する]:

ここにチェックマークを付けると、データを送信した後、プリンタ 一内の文書エリアのデータが、指定した設定で印刷されます。 チェックマークを外すと、データは印刷されません。

[印字媒体]:

印刷する媒体を選択します。

チューブ、ラベル、4mm I.D. Strip、透明チューブ、ラップアラウ ンドテープ、記名板から選択してください。

[媒体サイズ]:

印刷する媒体の大きさを選択します。

選択範囲は、媒体によって異なります。

チューブ:\$\phi 2.5, 3.0, 4.0, 5.0, 6.0, 6.5mmラベル:6.0, 9.0, 12.0mm4mm I.D. Strip:サイズは選択できません。透明チューブ:\$\phi 2.5, 3.0, 4.0, 5.0, 6.0, 6.5mmラップアラウンドテープ:サイズは選択できません。記名板:8.0, 8.5, 9.5, 10.0mm

[印刷本数]:

印刷する本数を選択します。 1~10本から選択してください。

(6) [OK] をクリックします。

書式の情報やデータリストの内容がプリンターに送信されます。

- データがない状態で [OK] をクリックすると、「文字データがありません。」
   というメッセージが表示されます。
- [Cancel] をクリックすると、送信が中止され、ダイアログボックスが閉じます。
- ※ 実際の印刷では印刷品位を保つために、データ作成時の設定に関わらず、プリンター本体で 印字媒体に合わせて調整した設定に変換される場合があります。「カット長【指定】の印刷に ついて」(P.34)をご覧ください。

※ データ送信後にプリンターを使うときは、プリンターの受信可能状態を解除する必要があります。プリンターがデータ受信中でないことを確認し、[取消]キーを押して、データ受信可能状態を解除します。

文字入力画面になると、プリンターを操作できるようになります。



<プリンターのディスプレイ表示>

### 4.4 連番ページを作成する

ここでは、データリスト内のカレントページの文字データに連番文字を組み込み、設定値分のペ ージを作成して、データリストに追加する手順について説明します。

- (1) [編集] メニューの [連番ページ作成] を選択するか、 <sup>1</sup>0 ボタンをクリックします。 [連番] ダイアログボックスが表示されます。
- (2) 各項目を設定します。

連番	×
種類	10)進
開始値	1 ÷
終了値	10 ÷
桁合わせ	Utal)
ОК	Cancel

[種類]:連番の種類を選択します。
10進数、16進数、A~Z、a~zから選択してください。
連番の範囲は、選択した種類に異なります。
10進数・・・・・0~99(1文字しか入らない場合は0~9)
16進数・・・・・0~FF(1文字しか入らない場合は0~F)
A~Z・・・・・・A~Z
a~z・・・・・・A~Z
a~z・・・・・・a~z
[開始値]、[終了値]:連番の開始値と終了値を、それぞれ選択します。
10進数、16進数、A~Z、a~zから選択してください。
※終了値よりも開始値のほうが大きい場合は、降順となります。
[桁合わせ]:桁合わせの方法を選択します。
しない、ゼロ、空白から選択してください。

- ※ 連番ページの作成時に、文字数の長さのチェックが行われます。 1 文字も入力できない場合は、「長さオーバー 入力データが設定長を超えています。」というメッセージが表示されます。
- (3) [OK] をクリックします。

カーソルページから連番ページの情報を取り込み、データリスト内に連番ページが作成されます。

- [Cancel] をクリックすると、連番データの作成が中止され、ダイアログボ ックスが閉じます。
- ※ 連番ページを取り消す場合は、データリストで該当ページを選択し、[編集]メニューの[削除] を選択して、ページを削除してください。

# 4.5 書式を設定する

ここでは、書式の設定項目と設定手順について説明します。

書式には、ページごとの書式と、新規作成時やページ挿入時に使用される初期値の書式があります。

ここでは例として、ページごとの書式を設定する手順について説明しますが、初期値の設定も同様の操作で行えます。

- ※ ページごとの書式を変更する場合、データリストで異なる設定値のページを複数選択したときは、書 式の設定は未設定状態(空白)になります。
- (1) データリストで、書式を変更するページを選択し、 ま定 ボタンをクリックするか、[編集]メニューの[書式設定] – [ページ]を選択します。
   (初期値を設定するときは、[編集] メニューの[書式設定] – [初期値]を選択します。)
   [書式変更] ダイアログボックスまたは[初期値設定] ダイアログボックスが表示されま
   す。
- (2) 各項目を設定します。

書式変更	X
印刷方向	横向き/横書き
枠囲み	taL ▼
カット長	● 自動 ○ 指定
	600 0.01mm (600-15000)
文字配置	センタリング 💌
文字サイズ	3mm全角 ▼
文字間	小
行数	1行 🔹
連続	1 (1-100)
ОК	Cancel

[印刷方向]:

印刷の向きを選択します。

横向き/横書き、縦向き/縦書き、縦向き/横書きから選択してください。

インストール時の初期値は、[横向き/横書き]です。

※ [縱向き/横書き]は、文字が入力されていないときのみ有効になります。

[枠囲み]:

文字を囲む枠の種類を選択します。
なし、 、 、 、 、 、 から選択
してください。
インストール時の初期値は、[なし]です。
※ カット長 6mm 未満のときは枠を設定できません。

[カット長]:

チューブをカットする長さを選択します。

[指定]を選択したときは、2~150mmの範囲(入力値 200~15000)で長さを指 定してください。

文字サイズ、文字間、枠囲み、行数から文字列長を計算し、カット長内に収ま るかチェックされます。

インストール時の初期値は、[自動]です。

- ※ 指定した値の小数点以下は、プリンター本体の仕様に合わせて 0.25mm 単位 で調整し印刷されます。調整後のカット長は、次の手順 3 で[OK]をクリックして [書式変更]ダイアログを閉じた後、メイン画面の[カット長]で確認できます。
- ※ カット長を8.5mm未満に指定するときは、印字媒体によって仕様が異なります。 「カット長【指定】の印刷について」(P.34)をご覧ください。

[文字配置]:

文字を配置する方法を選択します。

センタリング、左 2mm、左 3mm、左 4mm、左 5mm から選択してください。

- インストール時の初期値は、[センタリング]です。
- ※ カット長を[自動]にする場合は、文字配置を選択できません。
- ※ カット長を8.5mm未満で指定するときは、印字媒体によって仕様が異なります。 「カット長【指定】の印刷について」(P.34)をご覧ください。
- [文字サイズ]:

文字の大きさを選択します。

1.3mm 全角、2mm 半角、2mm 全角、3mm 半角、3mm 全角、6mm 半角、6mm 全角から選択してください。

インストール時の初期値は、[3mm 全角]です。

[文字間]:

文字と文字の間隔を選択します。

- 小、中、大から選択してください。
- インストール時の初期値は、[小]です。
- [行数]:

行数を選択します。

1行、2行、3行から選択してください。

インストール時の初期値は、[1行]です。

※ 文字サイズで[6mm 半角]または[6mm 全角]を選択したときは、1 行になりま す。(行数の指定はできません。)

※ 3行は文字サイズが[1.3mm 全角]のときのみ選択できます。

[連続印刷]:

印刷する本数を選択します。 1~100本から選択してください。

- インストール時の初期値は、[1]です。
- (3) [OK] をクリックします。

カット長のチェックが行われます。

- 指定した設定を適用できないページがある場合は、変更可能なページのみ設定を変更するかどうかのメッセージが表示されます。
- 変更可能なページが1ページもなかった場合は、「変更できません」というメッセージが表示されます。
- ※ 実際の印刷では印刷品位を保つために、データ作成時の設定に関わらず、プリンター本体で 印字媒体に合わせて調整した設定に変換される場合があります。「カット長【指定】の印刷に ついて」(P.34)をご覧ください。

## ■ カット長【指定】の印刷について

<u>カット長を 8.5mm 未満(入力値:200 以上 850 未満)に指定</u>した印刷をおこなう場合は、次の 仕様となります。

印字媒体	<u>カット長を 8.5mm未満に指定</u> したときの仕様
記名板	カット長を指定できますが、文字配置は選択できません。
ラベル	カット長を指定できますが、文字配置は選択できません。 ※ 但し、カット設定を"半切りあり"で印字した場合、センタリングされな いことがあります。
チューブ 4mm I.D. Strip 透明チューブ 熱収縮チューブ ラップアラウンドテープ	<ul> <li>書式変更画面でカット長を指定しても、実際の印刷は[自動]に変換して行います。</li> <li>(左右端余白は 2.0mm 以上になります)</li> <li>※ 印刷品位を保つために、プリンター側で印字媒体に合わせて調整したカット長に変換します。</li> </ul>

## 4.6 リモートで操作する

「アプリケーションソフトウェア」から指定した媒体に印刷したり、プリンター内の文書エリア のデータを保存することができます。 リモート操作するときは、コンピューターとプリンターを接続しておきます。

プリンターと接続する

(1) プリンターとコンピューターを付属の USB ケーブルで接続します。



USB ケーブル



プリンター側面のコネクタに差し込みます。

印刷を開始する

- プリンターとコンピューターが、USB ケーブルで接続されていることを確認します。
   接続されていない場合は「プリンターと接続する」(P.35)をご覧ください。
- (2) プリンターの電源を入れ、ディスプレイが文字入力画面になったら、プリンターの [PC 接続] キーを押します。



<プリンターのディスプレイ表示>



- (3) アプリケーションソフトウェアで印刷するファイルを開きます。
   既存のデータを印刷するときは「既存のファイルを開く」(P.24)を参考に、ファイルを開いてください。
- (4) [リモート] メニューの [印刷開始] を選択します。[印刷] ダイアログボックスが表示されます。

(5) 各項目を設定します。

※「アプリケーションソフトウェア」の起動中は、前回設定した値がデフォルト値として表示されま す。

印刷	x
印字媒体 ラベル ▼	
媒体サイズ 9mm 💌	
印刷本数 1 🕂 (1-10)	
OK Cancel	

[印字媒体]:

印刷する媒体を選択します。

チューブ、ラベル、4mm I.D. Strip、透明チューブ、ラップアラウンドテープ、 記名板から選択してください。

[媒体サイズ]:

印刷する媒体の大きさを選択します。

選択範囲は、媒体によって異なります。

```
チューブ:$\phi 2.5, 3.0, 4.0, 5.0, 6.0, 6.5mmラベル:6.0, 9.0, 12.0mm4mm I.D. Strip:サイズは選択できません。透明チューブ:$\phi 2.5, 3.0, 4.0, 5.0, 6.0, 6.5mmラップアラウンドテープ:サイズは選択できません。記名板:8.0, 8.5, 9.5, 10.0mm
```

[印刷本数]:

印刷する本数を選択します。1~10本から選択してください。

(**6**) [OK] をクリックします。

設定値や指定した媒体情報と共に、印刷指令がプリンターに送信されます。

- [Cancel] をクリックすると印刷が中止され、メイン画面に戻ります。
- ※ 実際の印刷では印刷品位を保つために、データ作成時の設定に関わらず、プリンター本体で 印字媒体に合わせて調整した設定値に変換されることがあります。「カット長【指定】の印刷に ついて」(P.34)をご覧ください。

※ データ送信後にプリンターを使うときは、プリンターの受信可能状態を解除する必要があります。プリンターがデータ受信中でないことを確認し、[取消]キーを押して、解除します。 文字入力画面になると、プリンターを操作できるようになります。

<プリンターのディスプレイ表示>



(プリンターデータ受信状態の解除)

文字データを保存する

アプリケーションソフトウェアで作成した文字データをプリンター内のファイルへ書き込む操作 を行います。

保存できる内容は、文字データと以下の文字設定です。

- 書式の設定(<u>4.5</u> 書式を設定する(P.32))
- 連番の設定(<u>4.4 連番ページを設定する(P.31)</u>)
- (1) プリンターとコンピューターが、USB ケーブルで接続されていることを確認します。
   接続されていない場合は「プリンターと接続する」(P.35)をご覧ください。
- (2) プリンターの電源を入れ、ディスプレイが文字入力画面になったら、プリンターの [PC 接続] キーを押します。



<プリンターのディスプレイ表示>



- (3) アプリケーションソフトウェアで保存するファイルを開きます。
   既存のデータを保存するときは「既存のファイルを開く」(P.24)を参考に、ファイルを開いてください。
- (4) [リモート] メニューの [文字データ保存] を選択します。[文字データ保存] ダイアログボックスが表示されます。

(5) 各項目を設定します。

文字データ保存	x
ファイル名 フォルダNa	ファイル1 2 ▼
ОК	Cancel

[ファイル名]:

ファイル名を入力します。

入力ボックスをポイントすると、自動的に日本語入力(IME)が ON になりま す。

データを保存するフォルダーの番号(1~3)を選択します。

(6) [OK] をクリックします。

指定したファイル名とフォルダー番号の情報と共に、データがプリンターに送信されます。

- [Cancel] をクリックすると、データの保存が中止され、データ入力画面に 戻ります。
- ※ データ送信後にプリンターを使うときは、プリンターの受信可能状態を解除する必要があります。プリンターがデータ受信中でないことを確認し、[取消]キーを押して、解除します。 文字入力画面になると、プリンターを操作できるようになります。

<プリンターのディスプレイ表示>



<sup>[</sup>フォルダーNo.]:

バックアップデータを保存する

プリンターに保存してあるファイルのバックアップデータをコンピューターへ保存したり、バッ クアップデータをプリンターへ書き込んだりする操作を行います。

- バックアップデータをコンピューターに保存する
- プリンターとコンピューターが、USB ケーブルで接続されていることを確認します。
   接続されていない場合は「プリンターと接続する」(P.35)ご覧ください。
- (2) プリンターの電源を入れ、ディスプレイが文字入力画面になったら、プリンターの [PC 接続] キーを押します。



<プリンターのディスプレイ表示>

a = N 36 ⇒ BED3 1 32/33 3mm2 1 // 1	<b>レー</b> を押す	PC接続 待機中···
プリンターの文字入力画面	プリ プリ	リンターはデータ受信可能になった

(3) アプリケーションソフトウェアを開き、[ファイル] メニューの [本体データ操作] を選択します。

[本体データ操作] ダイアログボックスが表示されます。

(4) [本体から取得]を選択し、[OK] をクリックします。

本体データ操作	×
○ 本体	から取得
C 本体	へ書き込む
	1
ОК	Cancel

(5) [名前を付けて保存] ダイアログボックスが表示されます。

ファイル名を入力し、[保存]をクリックします。

🚔 名前を付けて保存	Ŧ					×
保存する場所(1):	אלא 📗 אראבא			- ÷ È	-™	
C.	名前	更新日時	種類	サイズ	タグ	
最近表示した場所	InterVideo					
	Updater					
デスクトップ	퉬 Updater5					
OFT						
<b>1</b> コンピュータ						
<b>ネットワー</b> ク						
	ファイ 山·乞(N)・				-	(異症(S)
	ファイルの種類(工):	ル Mk2100PC本	5体データ形式(*.mo	dk)		キャンセル

[Mk2100PC 本体データ形式ファイル (.mdk)]: プリンターに保存されているファイルを一括してコンピューターに保存します。

- ※ Mk2100PC 本体データ形式ファイル(.mdk)はコンピューター上で開けません。
- (6) プリンターからデータを取り込み、指定したファイル名でコンピューターに保存されます。
  - ※ データ送信後にプリンターを使うときは、プリンターの受信可能状態を解除する必要があります。プリンターがデータ受信中でないことを確認し、[取消]キーを押して、解除します。 文字入力画面になると、プリンターを操作できるようになります。 <プリンターのディスプレイ表示>



- バックアップデータをプリンターに書き込む
- プリンターとコンピューターが、USB ケーブルで接続されていることを確認します。
   接続されていない場合は「プリンターと接続する」(P.35)をご覧ください。
- (2) プリンターの電源を入れ、ディスプレイが文字入力画面になったら、プリンターの [PC 接続] キーを押します。



<プリンターのディスプレイ表示>

a = N xs ⇒         B 003           ■         1         3xx/35         3xx2x 1 //>1         1	<b>レー</b> を押す	PC接続 待機中···
プリンターの文字入力画面	プリ プリ	シターはデータ受信可能になった

(3) アプリケーションソフトウェアを開き、[ファイル] メニューの [本体データ操作] を選択します。

[本体データ操作] ダイアログボックスが表示されます。

(4) [本体へ書き込む]を選択し、[OK] をクリックします。

本体データ操作	x
○ 本体から	ら取得
<ul> <li>● 本体へ</li> </ul>	書き込む
ОК	Cancel

(5) [ファイルを開く] ダイアログボックスが表示されます。Mk2100PC 本体データ形式ファ イル(.mdk)を選択し、[開く] をクリックします。

🚔 ファイルを開く						×
ファイルの場所(1):	F#1X2h			- + 6	• 🖬 🖌	
<ul> <li>最近表示した場所</li> <li>第スクトップ</li> <li>デスクトップ</li> <li>CFT</li> <li>コンピュータ</li> <li>ネットワーク</li> </ul>	名前 InterVideo My eBooks Updater Updater5 Dackup1.n	更新日時 ndk	種類	サイズ	<i>97</i>	
	ファイル名( <u>N</u> ): ファイルの種類( <u>T</u> ):	Mk2100PC7	本体データ形式(*.mo	dk)	•	開(( <u>0</u> ) キャンセル

(6) プリンターに保存されているすべてのファイルに上書き保存するかどうかを確認するメッ セージが表示されます。

Mk2100PC	23
本体の保存ファイルが全て上書る	きされます。よろしいですか?
	(はい(Y) いいえ(N)

[はい]:

バックアップデータをプリンターへ送信します。 [いいえ]:

バックアップデータの保存を中止します。

- (7) [OK] をクリックすると、バックアップデータがプリンターに保存されます。
  - ※ データ送信後にプリンターを使うときは、プリンターの受信可能状態を解除する必要がありま す。プリンターがデータ受信中でないことを確認し、[取消]キーを押して、解除します。 文字入力画面になると、プリンターを操作できるようになります。

<プリンターのディスプレイ表示>

D0+±+		a = N & >	8.0c
P0接続 待機中…		-	
	「取消〕キ—を押す	1 35/35 3mm2	1 小 1
プリンターデータ受信可能状態		プリンターの文字ン	入力画面
		(プリンターデータ受信	状態の解除)

# 5. ステータスモニターの使いかた

ステータスモニターを使用すると、プリンターの状態や印刷の状況を知ることができます。

## 5.1 ステータスモニターを設定する

ステータスモニターの起動のしかた、表示のしかたを説明します。

- ※ ステータスモニターは、インストールした状態では印刷が開始されたときに自動的に起動し、表示される設定になっています。
- (1) Windows の (スタート)をクリックし、[コントロールパネル]の[ハードウ ェアとサウンド]から[プリンター]を選び、[プリンター]フォルダーを表示します。
  - ◆ Windows 7 の場合

Windows の ボタン (スタート)をクリックし、 [コントロールパネル]の [ハ ードウェアとサウンド]から [デバイスとプリンター]を選び、 [プリンター]フォ ルダを表示します。

- ◆ Windows XP の場合 Windows の [スタート] をクリックし、 [プリンターと FAX] を選び、 [プリンタ ーと FAX] フォルダーを表示します。
- ◆ Windows 2000 の場合 Windows の [スタート] をクリックし、 [設定] から [プリンター] を選び、 [プ リンター] フォルダーを表示します。
- (2) [Mk2100 プリンター]のアイコンを右クリックし、 [印刷設定]を選択します。 [印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。
- (3) [ステータスモニター] シートをクリックします。

(4) 各項目を設定します。



[ステータスモニターの使用] [使用する]: ステータスモニターを表示します。(初期状態の設定) 「使用しない]: ステータスモニターを表示しません。 [表示オプション] [印字時自動表示]: 印刷を開始したときに、ステータスモニターが自動的に起動して表示され ます。それ以外は最小化されています。(初期状態の設定) [エラー時自動表示]: エラーが発生したときに、ステータスモニターが自動的に起動して表示さ れます。それ以外は最小化されています。(初期状態の設定) [常に表示]: ステータスモニターを起動した状態で、印字時またはエラー時以外も常に 表示されます。 [前面に表示]: 他のアプリケーションソフトなどのウィンドウを開いても、ステータスモ ニターを常に手前に表示します。 [Version] : プリンタードライバーのバージョンや著作権などの情報を確認できます。 [Version] をクリックすると、[バージョン情報] ダイアログボックスが 表示されます。

(5) [OK] をクリックします。

■ プリンタードライバーの印刷設定の操作について

プリンタードライバーの[印刷設定]を開き、[ページ設定]シートおよび[グラフィックス]シ ートの印刷設定を変えないでください。設定を変更しても、本アプリケーションソフトウェアか らの印刷には反映されません。

# 5.2 ステータスモニターを利用する

ステータスモニターでは、現在の印刷状況を確認できるほか、プリンターの状態やリボンカセッ トの残量を確認できます。

📕 MK2100 (⁊	オンライン)	
	ステータス:待機中 リボン:黒、短い 残量:	

[ステータス]:

現在のプリンターの状態を知らせるメッセージが表示されます。

[リボン]:

リボンカセット情報が表示されます。

[残量]:

リボンカセット残量の目安が表示されます。(実際の残量とは多少の誤差がありま す。)残量が正しく読み取れなかったときは、残量は表示されません。

#### ステータス情報を見る

📕 MK2100 (オフライン)

現在のプリンターの状態を4つのイメージで表示します。

📕 MK2100 (;	オンライン)	- • •
	ステータス:待機中 リボン:黒、短い 残量:	

ステータス:未接続

リボン: 残量:

- 通常の状態であることを示します。 オンラインの状態であり、印刷を行うことが できます。
- オフライン状態であることを示します。



警告が発生していることを示します。 [ステータス] に警告メッセージが表示され ますが、印刷を続けることができます。必要 に応じて処置を行ってください。

📑 MK2100 (I	<b>ビラー</b> )	- • •
	ステータス:印刷中(カバーオーフ リボン:黒、短い 残量:	יש 

エラーが発生していることを示します。 [ステータス] にエラーメッセージが表示さ れ、印刷を行うことができません。 必要な処置を行ってください。

# <u>メッセージー覧</u>

プリンターと接続した状態でトラブルが発生すると、ステータスモニターにエラーメッセージや 警告メッセージが表示されます。

メッセージ	原因	対処のしかた
印字媒体なし	印字媒体がセットされていない状 態で印字しようとした。	印字媒体をセットする。
印字媒体終了	印字中に印字媒体がなくなった。	印字媒体をプリンターから引き抜 き、新しい印字媒体に交換する。
リボン終了	印刷中にリボンがなくなった。	新しいリボンカセットと交換す る。
印字媒体先端検知エ ラー	印字媒体が正しくセットされてい ない状態で操作しようとした。	いったん印字媒体を取り出し、正 しくセットする。
リボンなし	リボンカセットがセットされてい ない状態で印字しようとした。	リボンカセットをセットする。
カッタ初期化エラー	何らかの原因でカッタ位置を初期 化できない。	いったんプリンターの電源を入れ なおす。それでも表示される場合 は、修理対応窓口に連絡する。
搬送エラー	チューブまたはラベルテープが詰 まった。	Mk2100 取扱説明書「チューブや ラベルテープが詰まったら」を参 考に、詰まった印字媒体を取り除 く。
カバーオープン	カバーが開いている状態で操作を しようとした。	カバーを閉じる。
フィーダー エラー	何らかの原因でチューブフィーダ ー (オプション) にエラーが発生 した。	チューブフィーダーの取扱説明書 を見て確認する。
ヘッドホームセンサ エラー	何らかの原因で印字ヘッドを印刷 位置に駆動できない。	いったんプリンターの電源を入れ なおす。それでも表示される場合 は修理対応窓口に連絡する。
ヘッド初期化エラー	何らかの原因で印字ヘッド位置を 初期化できない。	いったんプリンターの電源を入れ なおす。それでも表示される場合 は修理対応窓口に連絡する。
リボン残量小	印刷中にリボンカセットの残量が 少なくなってきた。(残り約10m)	新しいリボンカセットを用意す る。長尺印字する場合は新しいリ ボンカセットに交換する。
USB I/Oエラー	何らかの通信エラーが発生。	接続を再度確認し、コンピュータ ーとプリンターの電源を入れなお す。